

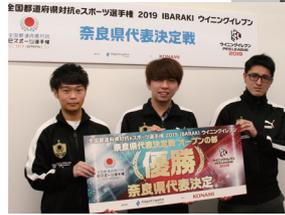


不当要求の対応方法について職員の理解を深めることなどを目的として「不当要求防止責任者講習」を実施しました。県警察本部及び県暴力団追放県民センターより講師を招き、不当要求への対応について講義や実践などさまざまな指導を受けました。職員一同、今後の職務遂行に生かしていきます。

6/25

公正な町政運営のため 不当要求防止責任者講習

▶得点が入り
ガッツポーズ



◀優勝した、チーム「せんとくんの名にかけて」

6月15日に、道の駅レスティ唐古・鍵で、全国都道府県対抗eスポーツ選手権奈良県代表決定戦が開催され、「ウイニングイレブン」部門で試合が行われました。チーム「せんとくんの名にかけて」が優勝し、「本戦では、より練習して負けたくないです。」と全国への意気込みを語りました。

6/15

全国への切符をかけて 全国都道府県対抗eスポーツ選手権



道の駅レスティ唐古・鍵で「やどり」プレミアム上映会が開催されました。県内の自治体・企業・店舗が映画制作に協力しており、道の駅レスティ唐古・鍵が喫茶店として映画に登場しています。上映後は映画関係者による舞台挨拶が行われ、撮影時のエピソードが披露されました。

6/29

道の駅がロケ地に 映画「やどり」プレミアム上映会



西八尾自治会子供見守り隊が少年の健全育成成功労団体として、奈良県警察本部長・奈良県少年補導員協会連合会会長からの感謝状を受けたことから、森町長を表敬訪問しました。日ごろからの地域の少年非行防止や健全育成活動などへの取り組みが評価されました。

6/24

子どもの安全を願って 西八尾自治会子供見守り隊表敬訪問



村屋神社で行われた「夏越し大祓い」。これは半年間の無事を感謝し、残りの半年間の息災を祈願するものです。参拝者は、直径約1.8mほどの茅の輪をくぐり結界内に入りました。その後白紙で作られた人形ひとがたが配られ、その人形に半年間の罪などを移すように気持ちを込め息を吹きかけました。

6/30

半年間の息災を祈願 夏越し大祓い



今後の施策づくりに役立てるため、近畿経済産業局との共催によるRESAS出前講座を、町役場で開催しました。RESASとは統計データを可視化し地域経済を明らかにするシステムで、町職員の外、近畿経済産業局、地元の金融機関、三宅町、和歌山県の職員が参加し、理解を深めました。

6/24

地域の状況を可視化 RESAS出前講座



4



5



6



1



3



2

- 1 研修生からの政策提案
- 3 清掃センターにてごみの回収
- 5 図書館のカウンターで本の貸し出し・返却
- 2 当町新規採用職員からの政策提案
- 4 奈良中央信用金庫へのインタビュー
- 6 平野幼稚園で子どもとふれあう

7/1~

国の新規採用職員が町の業務を体験
初任行政研修における地方自治体実地体験

私たちが広報紙の取材をしました！！



浅沼範大さん



飯田萌さん



橋本響太さん

私たちが取材し、作成した記事が本誌 24 ページの「輝くまち・ひと」に掲載されていますので、ぜひご覧ください。

7月1日から5日まで、新規採用された国家公務員の初任行政研修の一環として行われる地方実地体験の研修生を町で受け入れられました。省庁から派遣された3人の研修生は役場の日常業務の体験や施設の視察を行い、町や地方行政への理解を深めました。

7月4日には、実地体験の一環として、研修生と町の平成31年度新規採用職員による「政策提案会」が行われ、町の課題を指摘し、その解決策を提案しました。この経験は互いに良い刺激となり、今後に生かしていただけるものと考えています。



7/5

子どもたちの安全のため
夏休みに向けた見守り活動の会合

7月5日、子どもたちが夏休みを安全に過ごせるようにするため、各校区の民間ボランティア代表、天理警察署、警友会（警察官OB）、各小学校の関係者、行政が集まり会合を行いました。各校区から、子どもたちを守る取り組みの発表がされ、警察からは見守り方法の説明などがありました。



7/1

駅前で街頭啓発
第69回社会を明るくする運動

第69回「社会を明るくする運動」が全国的に行われ、町では、磯城地区保護司会をはじめとした関係機関による街頭啓発が近鉄田原本駅・笠縫駅で行われました。駅の利用者に、青少年を非行から守り、非行に陥った青少年の立ち直りを助けるため理解と協力の輪を広げようと呼びかけました。